

人権教育資料センター通信

令和3年度
東京都教職員研修センター
令和3年11月1日発行
1 1 月 号

1 本号のお勧めDVDを紹介します。

本号も人権教育プログラム（学校教育編）の21ページ、「人権に関わるカレンダー 令和3年度」を基に、この時期に合わせて御活用いただけるお勧めDVDを紹介します。

なお、【子供】と【様々な人権課題】に関するDVDは東京都教育委員会が作成したものです。研修や校内の取組で是非御活用ください。

(1) 【子供】（いじめ関連）◀11月のいじめ防止強化月間（ふれあい月間）

管理No.	タイトル	幼児 （低学年 向け）	小学生 （高学年 向け）	中学生 向け	高校生 向け	保教 護者 向け
い42 ~49	「STOP いじめ あなたは大丈夫？」 全ての子供に対して、いじめは絶対に許されていない行為であること、たとえ、相手の言動に原因があるとしても、いじめを行う方法で対処してはならないということを発達段階に応じて(小、中、高)考え、理解させます。	☆	☆	☆	☆	☆
え16 ~53	「SOSの出し方に関する教育を推進するための指導資料 自分を大切にしよう」 子供が、現在起きている危機的状況、又は今後起こり得る危機的状況に対応するために、適切な援助希求行動(身近にいる信頼できる大人にSOSを出す)ができるようにし、身近にいる大人がそれを受け止め、支援ができるようにします。	☆	☆	☆	☆	☆

(2) 【様々な人権課題】◀12月4日~10日の人権週間

管理No.	タイトル	幼児 （低学年 向け）	小学生 （高学年 向け）	中学生 向け	高校生 向け	保教 護者 向け
わ24 ~33	「わかカフェへようこそ」 この作品では「インターネットによる人権侵害」「外国人の人権」などの様々な人権課題をドラマや解説・インタビューなどで紹介しています。ドラマや解説を通して、自分も相手も大切することを意識しながら、自分には何ができるのかを考えるための教材となっています。		☆	☆	☆	☆
し110 ~139	「シェアしてみたらわかったこと」 あるシェアハウスで年齢も社会的立場も異なる人たちが、同じ屋根の下で暮らしています。外国人に関する人権、性自認や性的指向に関する人権、外から見えにくい障害のある人の人権、災害時の人権についてドラマと解説で理解を深めます。			☆	☆	☆

(3) 【災害に伴う人権課題】◀1月15日~21日の防災とボランティア週間

管理No.	タイトル	幼児 （低学年 向け）	小学生 （高学年 向け）	中学生 向け	高校生 向け	保教 護者 向け
く11	「熊本地震から学ぶ こんな対策があなたを救う」 熊本地震の大きな特徴を5つ挙げ、そこから学ぶことのできる教訓を、被害に遭われた方のインタビューや資料映像に加え、大地震への様々な対策を伝えます。		☆	☆	☆	☆
し103 109	「証言集 被災地からのメッセージ」 近年の大きな災害で被災した人々へ大々的なインタビューを慣行。彼らが語る、その時生死を分けたものとは？というテーマに沿って学びます。			☆	☆	☆

2 ビデオ教材等の貸出状況及び活用事例

10月25日(月)現在、ビデオ教材等の貸出本数は、301本、視聴者は13,524人です。ご利用いただいた、学校関係者、区市町村教育委員会、その他事業所関係者の皆様、ありがとうございます。

以下に、授業等での活用事例を紹介します。

全校朝会で活用

DVD教材
「こんなときどうする？
シリーズ 人とのかかわり」



全校朝会で、放送室より各教室に配信し、視聴しました。視聴前に「『ともだち』について考えよう」と全校児童に話しました。視聴後にアンケートを実施しました。

(小学校長)

特別の教科 道徳の授業で活用

DVD教材
「認知症って何ですか」



「高齢者との関わり」について考えた後、具体的なスキルトレーニングとして、学年全体で視聴しました。敬老の日を前に生徒の意識を高めることができたと感じました。

(中学校教員)

3 児童虐待防止推進月間について

11月は「児童虐待防止推進月間」です。児童虐待は、人権課題「子供」に関わる重大な人権侵害であり、どの学校、どの学級の子供にも起こり得るものです。そのため、全ての教職員が児童虐待を早期発見し、適切な対応ができるよう、人権教育プログラムP123～124に「児童虐待の早期発見と適切な対応のためのチェックリスト」を掲載しています。また、東京都教育委員会のWEBページでは、児童虐待の定義や早期発見のポイント等を5分から15分の短い時間で学ぶことができる「児童虐待防止研修セット」を掲載していますので、校内研修等でぜひ御活用ください。

「児童虐待防止研修セット」リンク先

URL : https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/document/human_rights/abuse_prevention.html



貸出はまず、お電話にてお問い合わせください。

(電話) 03-5802-0306 (フакシ) 03-5802-2090
【担当】東京都教職員研修センター研修部教育開発課(人権教育)

「貸出・返却時」

都庁交換便の利用が可能

※郵送の場合(元払い)は、都庁交換のない地域に限ります。

Webページでは、貸出手順についても掲載しております。

URL <https://kyoiku-kensyu.metro.tokyo.lg.jp/08ojt/jinken/index.html>

二次元コードでも見ることができます。



★メールでの受付が可能になります！★

これまで、借用書をファクシミリ及び都庁交換等での送付による受付を行っていましたが、令和3年12月より、メールでの受付もできるようになります。詳細につきましては、改めてご案内いたします。